

安全データシート

1. 化学品及び会社情報

化学品名称 : 青枯革命

供給者の会社名称 : アグロ カネショウ株式会社

住所 : 東京都千代田区丸の内一丁目8番3号
丸の内トラストタワー本館25階

電話番号 : 03-5224-8000 (本社)

緊急時連絡先 : 04-2003-7010 (平日昼間)
090-1128-3295 (夜間/土/日/祝日)

電子メールアドレス : toiwase@agrokanesho.co.jp

推奨用途及び
使用上の注意 : 農薬 (推奨用途以外の用途へ使用する場合は専門家の指示
を仰ぐこと)

上記以外の項目（2. 危険有害性の要約～16. その他の情報）については、次ページ以降
の青枯革命安全データシート（パネフリ工業株式会社、作成日：2025年6月19日）を参
照すること。

公益財団法人 日本中毒情報センター（事故に伴い急性中毒の恐れがある場合に限る）

	大阪中毒110番 (365日 24時間対応)	つくば中毒110番 (365日 24時間対応)
一般市民専用電話 (情報料無料)	072-727-2499	029-852-9999
医療機関専用有料電話 (1件2000円)※	072-726-9923	029-851-9999

※医療機関の方が一般市民専用電話を使用された場合も、情報料1件につき2000円を
徴収します。

以下、青枯革命安全データシート（作成日：2025年6月19日）に続く

安全データシート

作成日 2025年6月19日

1. 製品及び会社情報

【製品名】

青枯革命(微生物農薬)

【供給者の会社情報】

〈会社名〉 パネフリ工業株式会社 環境科学研究所

〈住所〉 沖縄県那覇市首里金城町1-42-8

〈電話番号〉 (098)885-7448

〈FAX〉 (098)894-4410

〈推奨用途〉 農薬

2. 危険有害性の要約

〈危険有害性情報〉 該当なし

3. 組成、成分情報

〈単一製品・混合物の区別〉 混合物

〈有効成分〉 青枯病菌感染性バクテリオファージ RKP181

〈含有化学物質名称〉 水/ペプトン/グルコース/ カザミノ酸

〈化学式〉 -

4. 応急措置

〈吸入した場合〉 気分が悪くなった場合、新鮮な空気の場所に移し、医師の診断を受ける。

〈目に入った場合〉 速やかに多量の水で洗い流す。目の刺激が続く場合、医師の診察を受ける。

〈皮膚に付着した場合〉 多量の水と石鹼で十分に洗い流す。

〈誤飲した場合〉 多量の水を飲ませ吐かせる。多量の場合は医師の診察を受ける。

5. 火災時の措置

〈適切な消火剤〉 この製品自体は不燃性のため、周囲の火災状況に適する消火剤を使用する。

〈特有の消火方法〉 周辺火災の場合は速やかに容器を安全な場所へ移す。

6. 漏出時の措置

〈人体に対する注意事項〉 必要に応じ、適切な保護具を着用し、眼、皮膚への接触や吸入を避ける。

〈環境に対する注意事項〉 河川等、環境へ不必要な排出を起こさないように注意する。

〈回収〉 できるだけ回収し、回収不能なものについては水で洗い流す。

7. 取扱い及び保管上の注意

〈取扱い〉 必要に応じ、保護具を着用し、ミストの発生を防止する。

〈保管〉 (1)冷暗所に保管する。

(2)製品の蓋をしっかりとしめ、密封する。

8. ばく露防止及び保護措置

〈保護具〉 呼吸器の保護:防塵マスク

手の保護具:保護手袋

目の保護具:ゴーグル型保護めがね

皮膚及び身体の保護具:作業服、作業靴、作業帽

9. 物理的及び化学的性質

〈物理状態〉 液体

〈外観〉 淡褐色

〈臭気〉 データ無し

〈沸点又は初留点及び沸騰範囲〉 データ無し

〈可燃性〉 データ無し

〈爆発下限界および

データ無し

爆発上限界/可燃範囲〉

〈引火点〉 データ無し

〈自然発火点〉 データ無し

〈pH〉 データ無し

〈蒸気圧〉 データ無し

〈比重〉 1.01

〈相対ガス密度〉 データ無し

〈粒子特性〉 該当しない

10. 安定性及び反応性

〈安定性〉 安定(冷蔵保存)

〈避けるべき条件〉 特になし

〈避けるべき材料〉 特になし

〈発生する有害性のある物質〉 特になし

11. 有害性情報

〈急性毒性〉	区分に該当しない
〈皮膚腐食性/刺激性〉	刺激性なし
〈目に対する重篤な損傷性/眼刺激性〉	刺激性なし
〈呼吸器感作性又は皮膚感作性〉	感作性なし
〈生殖細胞変異原性〉	データなし
〈発がん性〉	データなし
〈生殖毒性〉	データなし
〈特定標的臓器毒性(単回)〉	データなし
〈特定標的臓器毒性(反復)〉	データなし
〈誤えん有害性〉	データなし

12. 環境影響情報

〈生態毒性〉	なし
〈残留性・分解性〉	データなし
〈生態蓄積性〉	データなし
〈土壤中の移動性〉	データなし

13. 廃棄上の注意

〈残余廃棄物〉	滅菌処理後、自治体指定の方法で処理をする。
〈容器包装〉	プラスチック、紙ごみとして自治体指定の方法で処理をする。

14. 輸送上の注意

〈輸送方法〉	直射日光を避け、落下、転倒、損傷がないように荷崩れの防止を確実に行う。
--------	-------------------------------------

15. 適用法令

〈適用法令〉	農薬取締法
--------	-------

16. その他情報

〈微生物情報〉	・植物病原菌である青枯病菌 (<i>Ralstonia solanacearum</i>) に感染するウイルス ・土壤から分離(日本国)
〈微生物の人への感染性・毒性〉	

- ・人への感染性なし
 - ・人への毒性なし
-
- ・この情報は、新しい知見及び試験等により改正される事があります。
 - ・記載内容は、現時点での入手できた資料や情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確さ安全性を保障するものではありません。
 - ・注意事項は通常の取扱いを対象としたものですが、特別な取扱いをする場合には新たに用途用法に適した安全対策を講じた上で実施願います。